

都道府県議会及び県内市町村議会における  
オンライン会議の状況の調査結果について

1 委員会

(1) 委員会条例等を改正した議会

ア 都道府県議会 12議会

大阪府(R2. 5)、群馬県(R2. 6)、熊本県(R2. 6)、茨城県(R2. 9)、東京都(R2. 10)、  
愛知県(R2. 10)、三重県(R2. 11)、静岡県(R3. 3)、兵庫県(R3. 3)、埼玉県(R3. 3)、  
長崎県(R3. 4)、山梨県(R3. 7)

イ 県内市町村議会 2議会

藤沢市(R2. 10)、横須賀市(R2. 12)

※( )は条例等施行時期

(2) オンラインによる委員会の開催実績

ア 都道府県議会 1議会(大阪府)で2回(2委員会各1回)開催

- ・議員1名が新型コロナウイルス感染症の濃厚接触者と判定され、登庁できなかつたため、委員長の許可を得てオンラインで参加。
- ・議員1名が配偶者の出産に伴い子の面倒を見る必要があつたため、委員長の許可を得てオンラインで参加。

イ 県内市町村議会 なし

(参考) オンラインで委員会を開催できる場合

ア 新型コロナウイルス感染症のまん延防止

熊本県、東京都、愛知県、三重県、静岡県、長崎県、埼玉県

イ 重大な感染症のまん延防止

大阪府、群馬県、愛知県、三重県、兵庫県、埼玉県、山梨県、横須賀市

ウ 県民の生命及び健康にとって重大な影響を及ぼすおそれのある感染症のまん延防止  
茨城県

エ 大規模な災害等の発生等、その他の緊急事態

大阪府、群馬県、愛知県、三重県、静岡県、兵庫県、埼玉県、山梨県、藤沢市、  
横須賀市

オ 育児、介護等のやむを得ない事由

大阪府

※複数の場合を対象にしている議会あり

※総務省通知では、「新型コロナウイルス感染症のまん延防止措置の観点等から委員会の開催場所への参集が困難と判断される実情がある場合に映像と音声の送受信により相手の状態を相互に認識しながら通話することができる方法を活用することで委員会を開催することは差し支えない」としている。

## 2 委員会以外の会議等

### (1) オンラインによる会議等の開催実績

#### ア 都道府県議会 19議会

北海道、岩手県、山形県、長野県、新潟県、愛知県、三重県、福井県、大阪府、兵庫県、広島県、徳島県、愛媛県、福岡県、大分県、長崎県、熊本県、鹿児島県、沖縄県

#### イ 県内市町村議会 14議会

横浜市、相模原市、横須賀市、鎌倉市、藤沢市、小田原市、茅ヶ崎市、秦野市、厚木市、大和市、座間市、寒川町、大磯町、二宮町

### (2) 開催した事例

	ア 会議規則に基づく協議、調整の場							
	議会運営関係	災害等対策関係会議	政策・議会改革・ICT関係	広報関係会議	議員向け説明会関係	議員研修会、講演会関係	議会報告会、意見交換会	オンライン視察関係
都道府県議会	1 議会	1 議会	3 議会	1 議会	1 議会	なし		
県内市町村議会	該当なし							

	イ ア以外の会議等							
	議会運営関係	災害等対策関係会議	政策・議会改革・ICT関係	広報関係会議	議員向け説明会関係	議員研修会、講演会関係	議会報告会、意見交換会	オンライン視察関係
都道府県議会	2 議会	なし	2 議会	なし	1 議会	6 議会	5 議会	2 議会
県内市町村議会	2 議会	4 議会	3 議会	2 議会	1 議会	7 議会	3 議会	4 議会

(詳細は、参考資料 1 参照)

### (3) 開催方法

#### ア 都道府県議会

- 「ア 会議規則に基づく協議、調整の場」及び「イ ア以外の会議等」を通じ、議員のリモート参加があった会議は、基本的に、会議室でオンライン会議を行い、出席議員のうち、1～2名程度の議員がリモート参加した事例が多かった。また、全委員がリモート参加した事例でも、一旦、全委員が会議室に集まり、出欠確認後に、各会派控室等からリモート参加したり、委員長は会議室に来るが、委員長以外の委員がリモート参加するものだった。

- ・ 「議員向け説明会関係」では、議案説明会をオンライン会議で開催し、リモート参加を希望する議員はリモートで参加し、それ以外の議員は会議室で当局の説明を聞いた事例だった。

「議員研修会・講演会関係」、「議会報告会・意見交換会関係」、「オンライン視察関係」では、出席議員は会議室に参集し、外部講師、関係団体、視察先等をオンライン会議で接続して、会議室にて会議を行った事例だった。

#### イ 県内市町村議会

- ・ 「ア 会議規則に基づく協議、調整の場」は、該当なかった。
- ・ 「イ ア以外の会議等」では、「災害等対策関係会議」、「議員研修会・講演会関係」、「オンライン視察関係」が多かった。開催方法は都道府県議会と同様だが、議員自身がオンライン会議に接続してリモート参加した事例は、都道府県議会より多かった。

#### (4) 会議規則の改正や要綱等の制定状況（複数回答有り）

##### ア 都道府県議会

会議規則を改正した(2議会)、新たに要綱を制定した(2議会)、特に改正も制定もしていない(16議会)

##### イ 県内市町村議会

会議規則を改正した(2議会)、新たに要綱を制定した(1議会)、特に改正も制定もしていない(10議会)

### 3 使用しているWeb会議ツールの状況

#### (1) 使用しているWeb会議ツール（複数回答有り）

	Webex	Zoom	ミーティング プラザ	Skype	Microsoft Teams	その他
都道府県 議会	10議会	14議会	1議会	1議会	3議会	Googlemeet (1議会) LiveOn他 (2議会)
県内市町 村議会	4議会	11議会				FaceTime (1議会)

#### (2) 有償、無償の別（複数回答有り）

	有償	無償	その他
都道府県 議会	16議会	3議会	当該団体のライセンス (5議会)
県内市町 村議会	7議会	3議会	委託業者や当該団体の ライセンス(4議会)

(有償版の比較は参考資料2参照)

#### 4 運用面について

##### (1) 通信トラブルの状況 (想定を含む)

###### ア 都道府県議会

事象	対応
雑音が入った	・先方にマイク位置を調整してもらった
映像の配信が途絶えた	・音声のみの配信に切り替えた。 ・先方に対応してもらった。
音声途絶	・予備のパソコンに切り替えて対応 ・一部途切れることがあったが、そのまま続行した
通信途絶	・短時間で参加し直してもらったため、中断せず続行した。
音声出力が弱かった	・対応不可だった。 ・ホスト側で対応した
ハウリングが発生	・マイク、スピーカーのスイッチをまめに入り切りした ・軽微のため続行した。
Wi-Fi ルーターが電波を拾いづらかった	・設置位置を工夫した。

###### イ 県内市町村議会

事象	対応
会議を始めたところ、通信環境に負荷が掛かり、フリーズ等の障害が生じた。	・今後、本格運用となった場合は、無線から有線LANで対応するなどの対策を講じる。
委員の声が聞こえない	・当該議員の携帯電話に連絡し、ヘッドホンマイクの差し直しなどを依頼
映像や音声の途切れ	・通信回線(LTEやWi-Fi)の切り替えや電波状況の良い場所で行っていただいた。
案内メールが受信できない等議員から問い合わせがあった。	・その都度電話により議会局職員が接続方法等を説明し対応
通信環境の悪化等により委員が表決に加わることができない状態の場合	・休憩をとる。その他のオンラインを活用した方法による表決等、適宜対処する。
委員の質疑(発言)の際に、通信環境の悪化等により質疑が始められない、あるいは質疑が続行できない状態となった場合	・次の発言順位の委員に質疑を行わせることとし、その後、委員の通信環境が改善されたときは、委員に改めて質疑を行わせる等、適宜対処する。
その他	・予備の回線と予備の端末を用意

## (2) リモート参加議員へのサポート状況

### ア 都道府県議会

- ・ 会議開催までに、オンラインの接続テストを実施し、正常に通信できるか確認する。
- ・ 当日に通信トラブルがあった場合には、連絡を取りサポートする。
- ・ 機器の調整含む接続設定の補助

### イ 県内市町村議会

- ・ 会議開催までに、オンラインの接続テストを実施し、正常に通信できるか確認する。
- ・ 自宅からの接続に不安のある議員は、会議当日に、役所内会議室に集まりオンライン会議の接続についてサポートした。  
また、オンライン会議の接続方法について議員用のマニュアルを作成し配付した。電話による問い合わせにも、その都度対応している。
- ・ 自宅や事務所等においてオンライン会議に参加している中で操作等不明点があった場合は電話で対応している。
- ・ 会議室で待機し、通信トラブルがあった場合に備えた。

## (3) リモート参加議員の接続端末

	①議会貸与PCから接続	②議員私物端末から接続	①②両方可
都道府県議会	2議会	6議会	4議会
県内市町村議会	4議会	2議会	4議会

※ 都道府県議会及び県内市町村議会とも、リモート参加した議員がいないケース（会議室に参集してオンライン会議を開催）があるため、合計は、2(1)のオンライン会議を実施した議会数と一致しない。

## (4) 通信環境等の整備

### ア 都道府県議会

- ・ 全委員会室にWi-Fi環境を整備。
- ・ モニター（50～55inch程度）又はスクリーン、プロジェクターを設置し、映像を映し出せるようにした。
- ・ 委員長席には、小型のディスプレイ、集音マイクの設置。
- ・ 全会議室に有線LANを整備。Wi-Fiはない。カメラ、パソコン、音声コンバータなどを整備
- ・ Webカメラ、集音マイク、マイクスピーカーの整備。
- ・ Wi-Fi環境は整っているが、委員会室が広いので、当局の音が聞き取りづらいなどの課題がある。
- ・ 録画、マイクシステムの改修をした。
- ・ まずはZoomの有償版のインストールが課題。

## イ 県内市町村議会

- ・ 新庁舎供用開始とともにWi-Fi環境、モニター・マイク設備等整備済。
- ・ スピーカーフォン2台購入。モニター、Webカメラ、三脚は既存備品を利用。Wi-Fi環境は従前より整備済。
- ・ ノートPC、液晶モニター、Webカメラ（広角）、スピーカーフォン、LAN配線の敷設（通信プラン変更を含む）、無線AP（アクセスポイント）

## (5) 傍聴対応

### ア 都道府県議会

#### (ア) 委員会

- ・ 委員会室に来てもらい、モニターやスクリーンの画面を傍聴してもらう。
- ・ 委員会室に来てもらう。
- ・ 委員会室に来てもらうか、インターネット中継を見てもらう。

#### (イ) (ア)以外の会議

- ・ 会議室にて傍聴
- ・ インターネット中継
- ・ 非公開の会議であり、傍聴は行っていない。
- ・ 委員会以外については決まっていない。
- ・ 未定

## イ 県内市町村議会

#### (ア) 委員会

- ・ 委員会室に来てもらい、モニターやスクリーンの画面を傍聴してもらう。
- ・ 委員会室に来てもらう。

#### (イ) (ア)以外の会議

- ・ 会議室にて傍聴
- ・ インターネット中継
- ・ 本格運用に至っていないため未定
- ・ 非公開の会議であり、傍聴は行っていない。
- ・ 未定